



インストールワークフローの選択

この章は次のトピックで構成されています。

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [VMware vCenter への Cisco Crosswork Network Controller のインストール \(1 ページ\)](#)
- [AWS EC2 への Cisco Crosswork Network Controller のインストール \(4 ページ\)](#)

概要

この章では、サポートされている各環境（VMware および AWS）のインストールワークフローについて説明します。

このワークフローでは、Crosswork Network Controller をインストールし、ソリューションの必要なコンポーネントと統合するために必要なタスクの概要が示されています。オプションのコンポーネントとの統合については、『*Crosswork Network Controller 5.0 Administration Guide*』を参照してください。

これらのワークフローのステップを、Crosswork Network Controller のエンドツーエンドのインストールのための、主要なインストールのガイドポストやロードマップとして使用する必要があります。それぞれの詳細なステップを完了したら、次のステップを実行するためにワークフローチャートを再度参照することをお勧めします。



(注) インストール全体の所要時間は、展開プロファイルのサイズとハードウェアのパフォーマンス特性によって異なることがあります。

VMware vCenter への Cisco Crosswork Network Controller のインストール

始める前に

- 必要な Crosswork のコンポーネントを特定し、インストールを完了するために必要なリソースを手配したことを確認してください。まだの場合は[導入の計画](#)のガイドラインを参照してください。
- Crosswork Network Controller と互換性のある NSO および SR-PCE のバージョンについては、『*Crosswork Network Controller 5.0 Release Notes*』を参照してください。

次の表では、Crosswork Network Controller を VMware vCenter にインストールするステージについて説明します。

表 1: Crosswork のインストールワークフロー

手順	操作
インストールの準備	
1. ご使用の VMware 環境がすべての要件を満たしていることを確認します。	VMware vCenter のインストールの前提条件 のガイドラインを参照してください。
Crosswork クラスターのインストール	
2. VMware vCenter へ Cisco Crosswork クラスターをインストールします。	<p>以下の中からお好みの方法でインストールします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • クラスターインストーラツールの使用：クラスターインストーラツールを使用した VMware vCenter への Cisco Crosswork のインストール • 手動インストール：vCenter vSphere UI を使用した Cisco Crosswork の手動インストール
3. インストールが成功したかどうかを確認し、Cisco Crosswork UI にログインします。	<p>次のガイドラインを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • インストールのモニター • Cisco Crosswork UI へのログイン
Crosswork Data Gateway のインストール	

手順	操作
<p>4. VMware vCenter に 1 つ以上の Crosswork Data Gateway インスタンスをインストールします。</p>	<p>Cisco Crosswork Data Gateway VM (標準または拡張) のプロファイルを選択し、以下の中からお好みの方法でインストールします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • vSphere の使用 : vCenter vSphere クライアントを使用した Cisco Crosswork Data Gateway のインストール • OVF ツールの使用 : OVF ツールを使用した Cisco Crosswork Data Gateway のインストール <p>(注) 負荷や拡張の要件のために複数の Cisco Crosswork Data Gateway をインストールする場合や Cisco Data Gateway の高可用性を活用する場合は、すべての Cisco Crosswork Data Gateway VM をインストールしてから、それらを Data Gateway プールに追加することを推奨します。</p>
<p>5. Crosswork Data Gateway インストール後のタスクを実行します。</p>	<p>Crosswork Data Gateway インストール後のタスク の手順を実行します。</p>
<p>6. Cisco Crosswork に Crosswork Data Gateway VM が正常に登録されたことを確認します。</p>	<p>Cisco Crosswork Data Gateway の認証と登録 の手順を実行します。</p> <p>Crosswork Data Gateway VM が Cisco Crosswork に正常に登録されたことを確認したら、Cisco Crosswork Data Gateway プールを作成することで、Cisco Crosswork Data Gateway を収集用にセットアップします。『Cisco Crosswork Network Controller 5.0 Administration Guide』の「Create a Crosswork Data Gateway Pool」のセクションを参照してください。</p>
<p>Cisco Crosswork アプリケーションのインストール</p>	
<p>7. Crosswork アプリケーションのインストール</p>	<p>その場合は、Crosswork アプリケーションのインストール の手順に従ってください。</p>
<p>NSO と Crosswork の統合</p>	
<p>8. Cisco NSO をすでにインストールしましたか。</p>	<p>インストールしている場合は、ステップ9に進みます。インストールしていない場合は、『NSO Installation Guide』のインストール手順に従ってください。</p>
<p>9. NSO 機能パックをインストールします。</p>	<p>その場合は、Ansible プレイブックを使用した Cisco NSO 機能パックのインストール の手順に従ってください。</p>

手順	操作
10. NSO プロバイダーを追加し、到達可能であることを確認します。	その場合は、 Cisco NSO プロバイダの追加 の手順に従ってください。
SR-PCE と Crosswork の統合	
11. SR-PCE はインストールされていますか。	インストールされている場合は、ステップ 12 に進んでください。 インストールされていない場合は、使用する SR-PCE のタイプ（物理デバイスまたは仮想デバイス）を選択し、適切な指示に従ってデバイス（または仮想デバイス）を展開してください。詳細については、『 Cisco IOS XRv 9000 Router Installation Guide 』を参照してください。
12. SR-PCE の設定	その場合は、 SR-PCE の設定 の手順に従ってください。
13. SR-PCE プロバイダーを追加し、到達可能であることを確認します。	その場合は、 Cisco SR-PCE プロバイダの追加 の手順に従ってください。
14. （推奨）Crosswork Network Controller のバックアップを作成します。	『 Cisco Crosswork Network Controller 5.0 Administration Guide 』の「 <i>Manage Backups</i> 」の章の指示に従ってください。

AWS EC2 への Cisco Crosswork Network Controller のインストール

始める前に

- 必要な Crosswork のコンポーネントを特定し、インストールを完了するために必要なリソースを手配したことを確認してください。まだの場合は[導入の計画](#)のガイドラインを参照してください。
- Crosswork Network Controller と互換性のある NSO および SR-PCE のバージョンについては、『[Crosswork Network Controller 5.0 Release Notes](#)』を参照してください。

Crosswork Network Controller は**モジュールの展開**をサポートしており、展開したい Cisco Crosswork ソリューションのコンポーネント（Crosswork クラスタに必要なハイブリッドノードおよびワーカーノード、1 つ以上の Crosswork Data Gateway、および NSO）を選択してインストールできます。

次の表では、CloudFormation（CF）テンプレートを使用して AWS EC2 に Crosswork Network Controller をインストールするステージについて説明します。

表 2: *Crosswork* のインストールワークフロー

手順	操作
インストールの準備	
1. ご使用の AWS EC2 環境がすべての要件を満たしていることを確認します。	AWS EC2 のインストールの前提条件のガイドライン を参照してください。
2. CF テンプレートパッケージの抽出	その場合は、 CF テンプレート画像の抽出 の手順に従ってください。
Crosswork コンポーネントのインストール	
3. モジュールの展開 ：モジュールの展開を使用して Cisco Crosswork コンポーネントをインストールします。	<p>以下の Crosswork コンポーネントを個別にインストールします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Crosswork クラスタのインストール：Amazon EC2 への Cisco Crosswork クラスタのインストール • 1 つ以上の Crosswork Data Gateway のインストール：Amazon EC2 への Crosswork Data Gateway のインストール <p>Crosswork Data Gateway は、展開中に値を構成しなかった場合、デフォルトのパラメータ値で展開されます。詳細については、Crosswork Data Gateway を展開するための自動構成を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco NSO のインストール：Amazon EC2 への Cisco NSO のインストール
4. インストールの確認と Crosswork UI へのアクセス	Crosswork UI へのアクセスのガイドライン を参照してください。
Crosswork アプリケーションのインストール	
5. Crosswork アプリケーションのインストール	その場合は、 Crosswork アプリケーションのインストール の手順に従ってください。
NSO と Crosswork の統合	
6. NSO 機能パックのインストール	その場合は、 Ansible プレイブックを使用した Cisco NSO 機能パックのインストール の手順に従ってください。
7. NSO プロバイダーを追加し、到達可能であることを確認します。	その場合は、 Cisco NSO プロバイダの追加 の手順に従ってください。
SR-PCE と Crosswork の統合	

手順	操作
8. SR-PCE はインストールされていますか。	インストールされている場合は、ステップ 9 に進んでください。 インストールされていない場合は、SR-PCE タイプ（AWS の場合）を選択し、『 Cisco IOS XRv 9000 Router Installation Guide 』の関連するインストール手順に従ってください。
9. SR-PCE の設定	その場合は、 SR-PCE の設定 の手順に従ってください。
10. SR-PCE プロバイダーを追加し、SR-PCE が到達可能であることを確認します。	その場合は、 Cisco SR-PCE プロバイダの追加 の手順に従ってください。
11. (推奨) Crosswork Network Controller のバックアップを作成します。	『 Cisco Crosswork Network Controller 5.0 Administration Guide 』の「 Manage Backups 」の章の指示に従ってください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。